

株式会社 マスパック

よりの確に、より効果的に
魅せる。店頭ディスプレイで
商品PRをバックアップ

納期相談 企画力自信有 コスト相談 メインジャパン 試作可小ロット 量産対応



価格を超えるメッセージを放つ、マスパックのペーパーディスプレイ

企画・製造までの一貫提供
それがスピード、安さを生み
大手メーカーの信頼を生む

化粧品や日用品を販売する各メーカーが、スーパーマーケットやホームセンターなどで自社の商品を販売する際、店舗の棚にスペースを確保できず、販売台やボックスを利用して陳列することがよくある。その際に活用されるのが、ディスプレイだ。なかでもマスパックが手掛けるのは、紙・段ボール製店頭ディスプレイ。古紙再生した素材を活用し、かつ出来上がったディスプレイもほとんどがリサイクル可能な製品であり、エコロジーにも貢献している。

同社の特徴は、広告代理店を介さない大手メーカーとの直接取引が売り上げの70%を占めること。「この数字は、国内では類をみない高さ」と胸を張る。これだけの直接取引を可能にしているのは、企画提案から製造、販売、梱包、出荷まで一貫して行うことができるため、スピードメーカーかつ安価に製品を提供できるところにある。

試作見本の提出から始まる商談に向け、同社では2名の形状デザイナーがCADを使って設計作業を行う。さらに、もともと紙・段ボール加工販売からスタートした企業であることから、加工設備を持つていることにより、即カタチにすることができ。これらの環境から、依頼を受けてから平均3日後にはクライアントの手に届けることを可能にしている。さらに、26年の実績から蓄積されたノウハウ、多彩なメーカーとの取引による業界知識の豊富さから、的確に有効なアピール方法を提案できる能力を兼ね備えていることが、各メーカーの満足度を高めているといっても過言ではないだろう。



医薬品パッケージにも対応できる清潔な環境を保有する製造設備

魅せる。人間力で
メーカーの心をつかむ

「マスパックと取引してよかった、マスパックに入ってよかったと思える会社作りをしよう」という理念を掲げる同社では、取引先だけでなく従業員も含めたすべての人が、マスパックに関わることで幸せに感じてもらえるような会社作りをめざしている。「私達は、お客様から注文をいただいてから製品をつくる会社。つまり、当社の製品には、必ずお客様の社名やブランドが入っています。お客様の繁栄なくして私達の繁栄はない」と語る増田社長。単なる業者としてではなく、感動度が高いパートナーとして認めてもらえるよう、自らの研鑽を怠らない。

創造力に富み、安心して使える製品をスピードメーカーに提供することにより、多くのメーカーの心をつかんできた同社。製品力だけでなく、社員の人間力が生み出す魅せるチカラも、同社の企業力のひとつなのかもしれない。

Company Profile

株式会社マスパック

ISO 9001 大阪22

住所 〒566-0045 摂津市南別府町1-3
TEL 06-6340-5321
FAX 06-6340-5461
創業 昭和42年1月
資本金 1,000万円
従業員 28名
代表取締役 増田 昭雄

■主な事業内容
紙・段ボール製ディスプレイ(ペーパーディスプレイ)の企画、製造・販売

■主な取引先
化粧品・日用品製造メーカー、文具メーカー等

<http://www.masspack.co.jp>

他社には負けない 当社のもづくり セールスポイント

パートナー企業として
多くのお客様のお役に立ちたい

代表取締役 増田 昭雄 さん

自社工場内の徹底した品質管理、小回り抜群の対応力を身につけ、お客様の思いをカタチにしたディスプレイを手掛けられる価値ある企業をめざしています。単なる業者としてではなく、パートナーでありたい。それが、私たちの願いです。